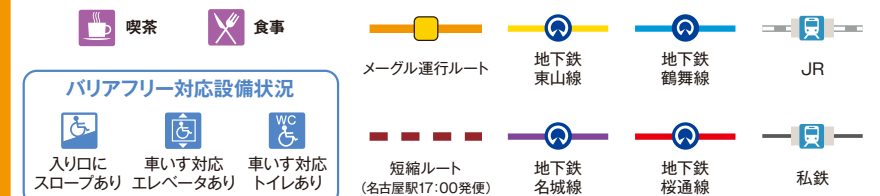


なごやの伝統や未来をたずねて、街をメーグル!!

# 見どころガイド!

メーグル1DAYチケットご提示で、料金割引!



## 10 「広小路伏見」下車 MAP→B-3

### 15 名古屋市科学館

ドーム内径35mの世界最大のプラネタリウムドーム「Brother Earth」の球体を強調した外観デザインに加え、メイン30°の部屋でのオーロラ映像や高さ9mの人工竜巻など、自然の驚異を体験できるエンターテインメント性豊かな四つの大型展示も必見!また、太陽光発電や壁面緑化、制振構造やエレベーター構造の可視化を図るなど、建物自体が展示装置となっている。

● 展示室とプラネタリウム/大人:800円→720円 高大生:500円→450円 中学生以下:無料

展示室のみ/大人:400円→360円 高大生:200円→180円 中学生以下:無料 (高大生は要学生証)

☎ 052-201-4486 ● 9時30分~17時(入館は16時30分まで) 月曜(祝日の場合は直後の平日)・第3金曜(祝日の場合は第4金曜)ほか

### 16 名古屋市美術館

白川公園の中に建つ、黒川紀章氏設計のモダンな建物。モディリアーニをはじめとするエコール・ド・パリ、メキシコ・ルネサンス、国内外の現代美術、郷土作家の作品を約6,000点収蔵する。公園内には、有名作家による彫刻作品も飾られ、散歩しながら芸術に出会える。

● 常設展/大人:300円→250円 高大生:200円→150円 中学生以下:無料 ☎ 052-212-0001

● 9時30分~17時(入場受付は16時30分まで)・祝日を除く金曜は20時(入場は19時30分まで) 月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始(但し、臨時休館あり)

### 17 でんきの科学館

電気やエネルギー、地球環境について、楽しく学べる科学館。科学のふしぎを遊びながら体験するコーナーや、いろいろな工作や実験にも参加できる。また、自分の顔を取り込んでクイズやゲームに挑戦する「オムシアター」など、ワクワクドキとまらぬ体験がいっぱい!

● 無料 ☎ 052-201-1026 ● 9時30分~17時

月曜(祝日の場合は翌平日)・第3金曜、12月29日~1月3日(但し、夏・春休みの期間中は無休)

## 9 「広小路栄」下車 MAP→B-3

### 14 国際デザインセンター (ナディアパーク内)

若手クリエイターの商品販売や活動を支援する「クリエイターズショップ・グループ」や、デザイナーや企業の発表の場「デザインギャラリー」など、4階の施設を中心に広くデザインの世界を紹介する。デザインの世界に触れる・楽しむ、デザインの創造支援拠点。若手クリエイターの商品は見るだけでなくでも楽しい!

www.idcn.jp

☎ クリエイターズショップ・グループ 052-265-2106 国際デザインセンター・事業部 052-265-2105

● 無料

● クリエイターズショップ・グループ 12:30~18:30(2018年4月12日から) デザインギャラリー 11:00~19:00(催事により異なる)

● クリエイターズショップ・グループ 火・水曜、年始、入替期間(3月中旬~4月上旬) デザインギャラリー 火曜、年末年始ほか調整日

## 11 名古屋テレビ塔

日本初の集約電波鉄塔で国の有形文化財に登録されている。高さは180m、地上100mのスカイバルコニーからは、御嶽山や伊勢湾も眺められる。美しくライトアップされた夜のテレビ塔も、ロマンティックでオスメ。2013年7月「日本夜景遺産」にも認定された。

● 展望階/大人:700円→600円 65歳以上:600円→500円 高大生:600円→500円 小中生:300円→200円

☎ 052-971-8546

● (1~3月)10~21時 (4~12月)10~22時

● 無休

● イベント開催により入場料、営業時間の変更あり

● 2019年11月~2020年7月上旬 改修工事のため休館(予定)

## 12 オアシス21

バスターミナルとしての機能を備えた立体的公園。ガラスでできた大屋根「水の宇宙船」では地上14mの空中散歩が楽しめる。「銀河の広場」では毎週のように賑やかなイベントが開催し、広げられる。バラエティあふれるショップや飲食店も並び、まさに都会のおアシスとして、ひと息入れるのにピッタリ。

☎ 052-962-1011

● 「水の宇宙船」10~21時、物販店10~22時、サービス店10~20時(一部店舗により異なる)

● 元日、法定点検日2回(店舗のみ)

## 13 愛知芸術文化センター

名古屋の都心、栄地区に立地する大型複合文化施設。愛知県美術館、愛知県芸術劇場などさまざまな機能をもち、展示会、コンサートなど、多くの催しが開かれている。レストランやアートギャラリーなどもあり、いつ立ち寄っても、楽しいいっぱい!

☎ 052-971-6511

● 施設によって異なる

● 美術館:月曜(祝日の場合、翌平日)・年末年始・改修工事期間

● 劇場:第1・3月曜(祝日の場合、翌平日)・年末年始・改修工事期間

● アートギャラリー:第3火曜(祝日の場合、翌平日)・整理期間(年間15日以内)

● 改修工事期間についてはウェブサイトをご覧ください。 http://www.aac.pref.aichi.jp

## 10 名古屋市政資料館

大正11年に建てられた旧名古屋控訴院地方裁判所裁判庁舎。ネオ・バロック様式レンガ造りの建物は、国の重要文化財に。現在は名古屋市の公文書館として、市政に関する資料を保存・公開、留置場など司法に関する展示のほか、中央階段室のステンドグラスは一見の価値あり。

● 無料 ☎ 052-953-0051

● 10時~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・第3木曜(祝日の場合は第4木曜)・年末年始

## 6 「文化のみち二葉館」下車

「日本の女優第1号」として有名な川上貞奴と、「電力王」と呼ばれた福沢桃介が暮らした邸宅。大正時代、和洋折衷の建物は「二葉御殿」と呼ばれ、当時の様子を復元した邸内は実に華やか。貞奴愛用の品や郷土ゆかりの文学資料といった展示品の中でも、大広間のステンドグラスは必見!

● 高校生以上:200円→160円 中学生以下:無料 ☎ 052-936-3836 ● 10時~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始

## 11 名古屋テレビ塔

日本初の集約電波鉄塔で国の有形文化財に登録されている。高さは180m、地上100mのスカイバルコニーからは、御嶽山や伊勢湾も眺められる。美しくライトアップされた夜のテレビ塔も、ロマンティックでオスメ。2013年7月「日本夜景遺産」にも認定された。

● 展望階/大人:700円→600円 65歳以上:600円→500円 高大生:600円→500円 小中生:300円→200円

☎ 052-971-8546

● (1~3月)10~21時 (4~12月)10~22時

● 無休

● イベント開催により入場料、営業時間の変更あり

● 2019年11月~2020年7月上旬 改修工事のため休館(予定)

## 12 オアシス21

バスターミナルとしての機能を備えた立体的公園。ガラスでできた大屋根「水の宇宙船」では地上14mの空中散歩が楽しめる。「銀河の広場」では毎週のように賑やかなイベントが開催し、広げられる。バラエティあふれるショップや飲食店も並び、まさに都会のおアシスとして、ひと息入れるのにピッタリ。

☎ 052-962-1011

● 「水の宇宙船」10~21時、物販店10~22時、サービス店10~20時(一部店舗により異なる)

● 元日、法定点検日2回(店舗のみ)

## 13 愛知芸術文化センター

名古屋の都心、栄地区に立地する大型複合文化施設。愛知県美術館、愛知県芸術劇場などさまざまな機能をもち、展示会、コンサートなど、多くの催しが開かれている。レストランやアートギャラリーなどもあり、いつ立ち寄っても、楽しいいっぱい!

☎ 052-971-6511

● 施設によって異なる

● 美術館:月曜(祝日の場合、翌平日)・年末年始・改修工事期間

● 劇場:第1・3月曜(祝日の場合、翌平日)・年末年始・改修工事期間

● アートギャラリー:第3火曜(祝日の場合、翌平日)・整理期間(年間15日以内)

● 改修工事期間についてはウェブサイトをご覧ください。 http://www.aac.pref.aichi.jp

## 10 名古屋市政資料館

大正11年に建てられた旧名古屋控訴院地方裁判所裁判庁舎。ネオ・バロック様式レンガ造りの建物は、国の重要文化財に。現在は名古屋市の公文書館として、市政に関する資料を保存・公開、留置場など司法に関する展示のほか、中央階段室のステンドグラスは一見の価値あり。

● 無料 ☎ 052-953-0051

● 10時~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・第3木曜(祝日の場合は第4木曜)・年末年始

## 6 「文化のみち二葉館」下車

「日本の女優第1号」として有名な川上貞奴と、「電力王」と呼ばれた福沢桃介が暮らした邸宅。大正時代、和洋折衷の建物は「二葉御殿」と呼ばれ、当時の様子を復元した邸内は実に華やか。貞奴愛用の品や郷土ゆかりの文学資料といった展示品の中でも、大広間のステンドグラスは必見!

● 高校生以上:200円→160円 中学生以下:無料 ☎ 052-936-3836 ● 10時~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始

## 9 文化のみちエリア

文化のみちエリアとは、名古屋城から徳川園にかけての1帯のこと。この辺りには、江戸から明治、大正、昭和にかけての歴史的な町並みが残されている。大正ロマンあふれる邸宅は、レストランとして活用されたり、一般公開されているものも多いので、ぶらりと散策してみてもいい。

● 文化のみち榎木館 ☎ 052-939-2850 ● 10時~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・12月29日~1月3日

● 旧春田鉄次郎邸 ☎ 052-972-2780(名古屋観光文化交流局歴史まちづくり推進室) ● 10時~15時30分

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・12月29日~1月3日

● 文化のみち堀美術館 ☎ 052-979-5717 ● 12時30分~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・12月29日~1月3日

● 文化のみち百花草 ☎ 052-931-1036 ● 10時~16時

● 月曜・火曜・日曜

● 文化のみち堀美術館 ☎ 大人:1,000円→800円 学生:500円→300円 ● 052-979-5717 ● 12時30分~17時

● 月曜(祝日の場合は翌平日)・12月29日~1月3日

● 資料整理日・年末年始

● 日本を代表する名画を常設

\*掲載の各施設については、記載内容が変更になる場合があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。